

【高等学校の部・優秀賞】

一分間の沈黙

沖縄県立首里高等学校 三年

比嘉 万紀子

真つ白に希望だけでぬり潰される事

平和の白いハトが飛び立つ青空に

見計らったように響く

耳をつく大きな音は

決つて忘れる事の出来ない結末の

癒えない深い傷口

六月の正午

深い思いを込めて

一つの島が沈黙する

祈りを嘲笑う様に大きな黒い鳥が鳴く

つけっぱなしのテレビから

にぎやかなメロディー

楽し気な司会者の声

ゲストメンバーの声

テーブルの上には

涼やかなガラス皿に

夏を感じさせる

そうめんとつゆ

蒸し暑さでとけ出し

カラン…と涼やかに音をたてる氷

見えてくるのは

絶望 悲しみ 怒り

うずまく感情

真つ黒にぬり潰される心

真つ赤な風景

震える両手を握りしめ

強く強く願うのは

悲劇の再来がおとずれぬ事

私達の心が